



学校だより

平成 29 年度 7 月号

文教大学附属小学校

<http://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>



誰にもひとつ 大切な記念日

～1 学期末を迎えて 生命を想う～

校長 島野 歩

校庭脇に並べられた 1 年生の朝顔、2 年生の野菜たち、3 年生の大豆たちが、梅雨の長雨、そして子どもたちのお世話の水遣りで伸び伸びぐんぐん大きくなっています。「昨日より、私のピーマン大きくなってる」「葉っぱが増えた！」植物の生命を感じ、生長を見とれる子どもたちの姿も、また成長の証です。



早いもので新学期を迎えて 3 ヶ月が過ぎ、いよいよ 1 学期のまとめの時期を迎えました。287 名の子どもたち、学習している姿・休み時間の過ごし方、登下校の様子からも成長の過程がうかがえます。

さて、子どもたちの日々の活動の一つに、放送委員会による記念日・誕生日の発表があります。「今日は……の記念日です。」先日、その放送を前にし、低学年の子どもたち同士が楽しげに会話を弾ませていました。「明日は、何の記念日か知ってる？私のお誕生日記念日！」思わずにっこりしてしまいました。誰もがもっている大切な記念日！お誕生日！素敵です！

そこで、全校の子どもたちに向け、このような話をしました。

「誰にもひとつある大切な記念日、それはお誕生日です。お誕生日には、今日まで元気に大きくなったことを感謝したりお祝いしたりする意味があります。いただいた大切な生命は、産声をあげて生まれた後も、一年一年、こうして大切に育てられてきたのです。お誕生日は、ご家族にとっても大切な記念日。【ありがとう】の感謝の気持ちを忘れずにいましょう。当たり前で在る生命ではありません。一人一人が自分の生命を大切に。全ての生命も大切に。」

お友達とのかかわりはもちろん、動植物と関わることも、生命と向き合う大切な機会です。前述の子どもたちの姿も、貴重な機会ととらえ、大いに認め、価値付けていきたいものです。

一人一人の可能性を見据え、学期末の取り組みに向かいます。引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

父母の会の皆様より
ご寄付いただいた御品
大切にしていまいます。



優しい声で時を告げるはと時計！
子どもたちから大人気です。



運動会でも
大活躍のミスト！

本当に
ありがとう
ございました。

7月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
						1 避難訓練 下校班訓練
2	3 第3回学校説明会	4 教員研修 B時程 6年 劇団四季鑑賞	5	6	7 みたまつり 文教まつり	8 休業日
9	10 オーストラリア渡航説明会 16:00	11 ← 個人面談	12	13 →	14	15 終業式
16 ←	17	18 夏季補習 4年:4日間 5・6年:6日間	19	20	21 →	22 ←
23	24 22日～29日 オーストラリア短期留学	25	26	27	28	29 →

7月の生活目標

重点目標 〈文教っ子八ヶ条 第4条 人のせいではなく、自分で責任がもてること。〉

◎ 言葉づかいに気をつけよう

◎ からだを清潔にしよう

・相手を思いやった言葉づかいをする。

・こまめに着替えをする

・その場に応じた正しい言葉づかいをする。

◎ トゲトゲ言葉とふわふわ言葉 〈文責：主幹田中 宏一〉

「そんなつもりで言ったんじゃないよ。」「そんな言い方してないよ。」お友達同士でけんかになってしまったとき、こんなことはないでしょうか。『相手を思いやった言葉づかいをする。』ことは意外と難しいものです。では、なぜ難しいのでしょうか。それは相手の気持ちを考えることが、なかなか簡単なことではないからです。

しかし、文教大学付属小学校の子どもたちは、とても上手に相手の気持ちを考えているなど、いつも感心しています。それは、4月から初めて話したお友達にも、しっかりと3ヶ月の間で、お互いに性格や、好きなこと苦手なことを上手に伝え合っているからです。そして、相手が嫌な気持ちになることや、周りに迷惑がかかるような言葉はできるだけ、言わないようにしようとしていることが、とてもよく分かります。

それでも、お友達同士でけんかになってしまうことはあります。それは、相手を思いやっていないのではなく、相手に気持ちがうまく伝わっていないことが原因でおきていることがよくあります。例えばお友達に言った「かわってよ」という、同じ一言でも、言い方によっては心にグサッと刺さるトゲトゲしい、トゲトゲ言葉になり、けんかになってしまうことがあります。相手に誤解を与えないように、心にふわふわあたる、ふわふわ言葉を使えるようになりましょう。言葉を出す前に相手が、どう受け止められるかを少し考えて、7月、学校の中でも、学校の外でも「ふわふわ言葉」がいっぱいにひろがるといいなど、思っています。